

*NEW MERCHANDISE

新製品紹介

日本サウンドのステレオ・レシーバー

SRQ-242X [写真1] (以下番号のみ)
木製キャビネットに入れたユニークなパネル・デザインで、高性能シリコン Tr による高周波部とUL型Trによるイントラ方式SEPP出力段、チューナー部はAM, FM, MPXステレオ、入力はMAG, X-tal, AUX, 出力端子はスピーカー, TAPE OUT, ヘッドフォンがあってミュージック 28W (歪率1%, 8Ω), 使用Trは24石, 寸法は360×125×290, 現金正価は¥32,000.

SRQ-402X [2]
同じく木製のキャビネットにはいっているデラックスなスタイルで、FMフロント・エンドには高性能シリコン Tr を使用している。出力段は同じく特殊巻線のイントラ方式SEPP OTLで、チューナー部は、AM, FM, MPX, アンプ部入力端子は MAG, X-tal, AUX, 出力端子はスピーカー, TAPE OUT, ヘッドフォン用がある。出力はミュージック・パワーで42W (歪率1%, 8Ω), 使用Trは30石, 寸法は426×125×320, 現金正価は¥42,000.

SRQ-602X [3]
同じくチーク材とアートボンドの組合わせのケースに入れたデラックス・タイプのハイ・パワー、FM フロント・エンドには FET を使用している。イントラ方式のSEPP OTL アンプで、AM, FM, MPXの受信と入力に MAG, X-tal, AUX が、出力にはスピーカー (メイン・リモート), TAPE OUT, ヘッドフォン用がある。使用 Tr は30石で、出力はミュージックで65W (歪率1%, 8Ω), 寸法は480×125×320, 現金正価¥48,000.
東京都板橋区下赤塚556, (03) 930-7700
日本サウンドKKK

10S50F <スタジオマスター10> [4]
音量, 音質, パワンス, DSC 調節などのコントロールをグラフィック式, スタジオや放送局で使用しているのので、これをスタジオマスター方式と呼んで採用しているセパレート・ステレオ。

30cm ベルトドライブ・ターンテーブルを使ったMM型使用のプレーヤー, AM, FM, MPXチューナー, 2SD91による準コンプリメンタリーのSEPP OTL, ミュージック・パワーは56W (IHFM), 出力にはSPのほかヘッドフォン, DINがある43Trのアンプ部。

スピーカーはバスレフ方式で25, 16, 7.5cmの3ウエイ方式, 寸法は530×760×377, テープレコーダー組込み可能なセンター・ボックスの寸法は472×760×373, 現金正価は¥129,000.

9S50F <スタジオマスター9> [5]
同じくスタジオマスター・コントロール方式で、4スピード・オートプレーヤーの使用 (ターンテーブル30cm, MM型)。アンプ部は13球19石で、AM, FM, MPX, ミュージック・パワーは60W, センター・ボックスの寸法は460×740×365.

スピーカー・ボックスは完全密閉型で、22cm, 16cm, 7.5cmの3ウエイで寸法は520×740×375, 現金正価¥99,800.

ICM-10 IC採用モジュラー [6]
オーディオ・アンプにICを使用したもので、13Tr 4 IC, オール・シリコン準コンプリメンタリーOTL, 出力は25W+25W (最大, 1kc) で入力はMAGとAUX.

プレーヤーは2スピード・ベルトドライブでターンテーブルは18cm, 2.5kgを、PUにはMM型を使っており、マニピュレーション・レバーつき、プレーヤーとアンプが一体でその寸法は359×169×296, 重量9.5kg.

スピーカー部は20cm, 7.5cm, ホーン・トゥーターの3ウエイでブックシェルフ型。寸法は324×618×253, 重量9kg, 現金正価は¥

98,000.

9S-30FR 「マニア・デラックス」 [7]
昨41年8月に9S-30F「マニア・デラックス」を発売したが、これのプレーヤー部にオート機構をとり入れたセパレート。出力回路は3極管のOTL, 15球12石で、チューナー部はAM, FM, MPX, 最大出力は15W+15W, センター・ボックスの寸法は460×695×370, 重量23kg.

プレーヤー部はオート機構でターンテーブルは30cm, カートリッジはMM型を使用している。スピーカー部は25cm, 16cm, 7.5cmの完全密閉型3ウエイ方式で、キャビネットの寸法は550×695×370, 重量18.5kg, 現金正価は¥98,800.

DSC-583 アンサンブル [8]
出力14W, 密閉型スピーカー・システム, 千鳥組格子をいかした美しい音響意匠, アーム連動アイドラー・オフ方式オートリターン・プレーヤー, セラミック・カートリッジ使用, ステレオ感を自由につくるDSC方式, DIN規格録音端子, ヘッドフォン端子つき, という特長で、アンプ部は10球3石.

チューナー部はAM, FM, MPX, 最大出力は7W+7W, スピーカーは20cm×2, 7.5cm×2, プレーヤー部は4スピードでターンテーブル17cm, 2極シンクロナス・モーターを使用, 寸法は1000×668×345, 重量22kg, 現金正価は¥45,900.

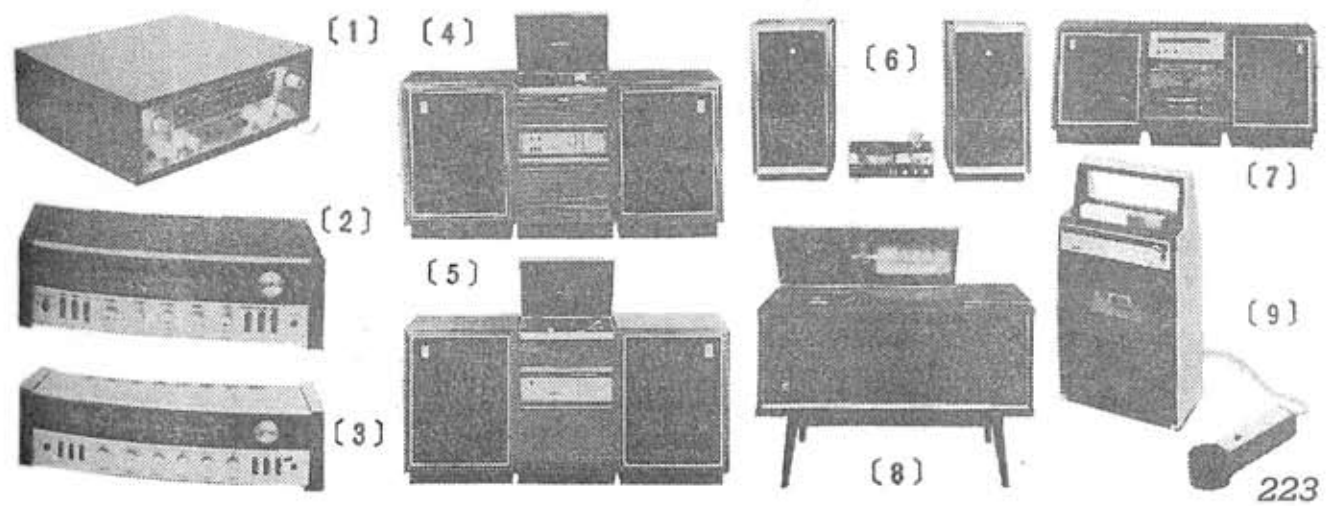
東京都港区赤坂4-14-14, (03)584-8111
日本コロムビアKKK

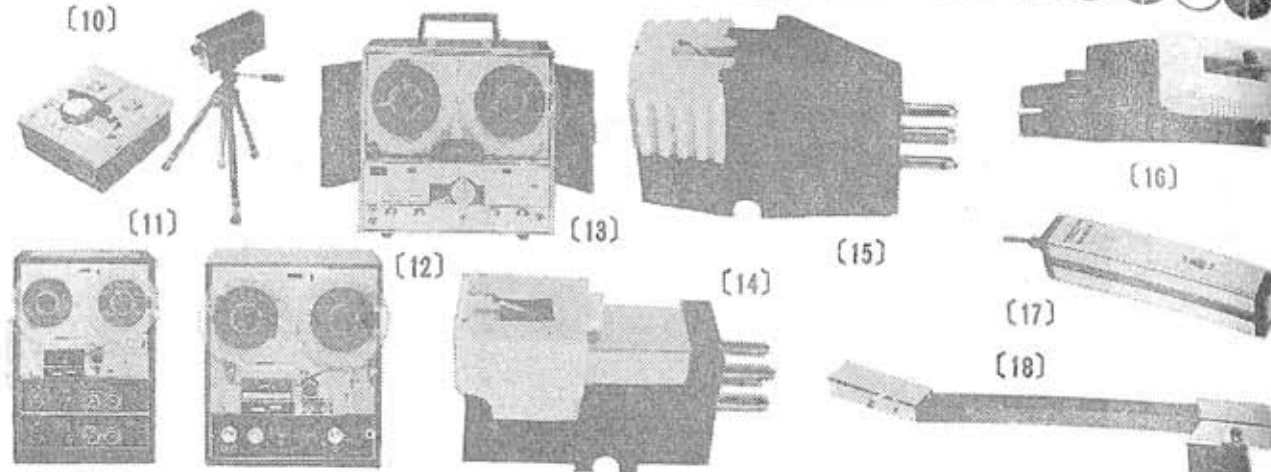
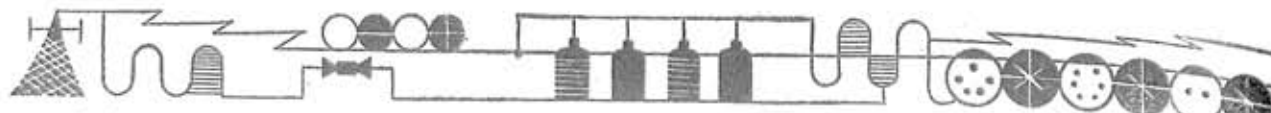
アイワの新製品

TP-728 カセット・レコーダー [9]
フィリップス・コンパクト・カセット用で、ポップ・アップ方式, AC-DC用, 自動録音調整, 電子サーボ・モーターの使用, オール・ブッシュボタン方式, 高性能マイク, 録音安全装置, パーティカル・タイプ, などが特長で、電源はDC6V (単2×4), AC100V, ACパイアス, 消費電力1W (最大), スピーカー 100×64(mm), 8Trで寸法は154×273×90(mm), 重量2kg, 現金正価¥13,000.

VT-1001 家庭用VTR [10]
家庭用のビデオ・レコーダーで、その特長はスチル再生が可能, 音声のアフレコが可能, タイム・スイッチにより自動的に記録が可能, 同種の機械ならばテープの互換性が可能, EEつき, など.

コロムビアの新製品





ビデオ記録方式：ヘリカル，2ヘッド，記録方式：NTSC信号，テープ幅：1/2インチ，リール：最大8インチ，テープ速度：9.6インチ，ビデオ帯域：2Mc以上，音声：60-12000，入力：マイク，ライン，電源：AC100V，120V，50，60c/s，消費電力：100VA，寸法：480×470×200（押ボタン方式），470×410×270（レバー方式），重量：21kg。

カメラは2/3インチ・ビデオコンで，スキヤニング：フタダム・インターレース，水平15,750c/s，垂直60c/s，解像度：300本，標準レンズ：F1.6 16mm Cマウント，電源AC100，120V，50，60c/s，電力7W，寸法220×120×60，重量：3.2kg。

モニター TVは115°90° 偏向で，音声出力：600mW以上，スピーカー 90mm，電源 AC100，120V，50，60c/s，消費電力：26W，寸法：260×370×270，重量：6.4kg，映像：インスタント方式。

TP-1006 4トラ・テレコ [11]
3ヘッド，3スピードで，インスタント・モニターの可能，32石オール Si Tr，100kcの高周波バイアス，最高性能ヘッド（2ミクロン），スキミング録音可能，サウンド・オン・サウンド装置つき，などが特長。

おもな規格は，テープ速度：19，9.5，4.75 cm/sec，巻戻し：2分45秒以内，最大使用リール：7号，録音特性：NAB，f特性：30~20,000c/s(19)，出力15W(最大)，SP：10cm，歪率：0.1%，S/N：50dB，クロストーク：60dB，セパレーション：50dB，モーター：4極ヒステリシス・シンクロナス，電源：100~240V，寸法：517×356×295，重量：16kg，現金正価：¥112,000。

TP-1011 4トラ・テープデッキ [12]
3ヘッド3スピードでプリアンプ内蔵，メカはTP-1006と同様で規格もほとんど同じである。プリアンプは18石で，出力は1Vとなっている。電源：AC100V~240V，寸法：396×344×181，重量：11.5kg，現金正価：¥68,000。

TR-1012 4トラ・テレコ [13]
アタッシュ・ケース・タイプの3スピード，2モーター4トラック・ステレオで，DCサーボ・モーターの使用，オール Trの3ウエイ電源，垂直，水平・傾斜，大型VUメーター，自動ストップ，一時停止，カウンター，TCつきヘッドフォン端子つきのプロ設計。

テープ速度：19，9.5，4.75 cm/sec，巻戻し時間：2分45秒，最大使用リール：7号，録音方式：ACバイアス，消音，f特性：50~15000(19)，出力：5W(最大)，SP：155×103(2側)，歪率：0.2%以下，S/N：45dB以下，クロストーク：55dB，セパレーション：40dB，電源：DC 12V，(単1×8)，AC 100V，寸法：316×345×179，重量×7.9kg，現金正価：¥45,000。

東京都千代田区外神田 5-2-3，(03)833-1531
アイワKK

アツデンの新製品

Y-650 セラミック・カートリッジ [14]
特殊ガラス・ダンパーの使用，小型振動系針圧2g，ハイコンプライアンス型のHi-Fiステレオ・カートリッジ，出力：200mV，電気容量：700pF，バランス：2dB以内，セパレーション：20dB以上，f特：30~20,000，コンプライアンス：5×10⁻⁶cm/dyne，針圧：3±1g，寸法：32×15×16.5，重量：4g。

Y-950 MM型カートリッジ [15]
Y-940の改良型・最適針圧：2g，最適負荷抵抗：50~100kΩ，出力：5mV (1kc，5cm/sec，45° Velocity)，バランス：±1dB，セパレーション：20dB以上，f特性：20~20000c/s，コンプライアンス：12×10⁻⁹cm/dyne，寸法：34.5×15.5×17，重量：6g。

Y-020 半導体カートリッジ [16]
シリコン半導体を使ったもので，ハイ・コンプライアンス，小型軽量，針交換が容易，などの特長がある。針圧：2±0.5g，インピーダンス：1kΩ (カートリッジ単体)，出力：0.2V (1kc，5cm/sec) (電源：DC9Vおよび2石Trアンプ)，バランス：±2dB，セパレーション：20dB以上，周波数特性：20~20000，コンプライアンス：5×10⁻⁹cm/dyne以上，寸法：37.5×11.5×11.5，重量：2.5g。

W-127 ワイヤレス・マイク [17]
送信周波数が76~90Mcであるので，普通のFM受信機が使用できるのが大きな特長。電波の型式：F₃，最大周波数変動：±75kc，輻射電界強度：距離100mで15μV/m以下，到

達距離：野外で100m以上，アンテナ：40cm，マイク・ユニット：ダイナミック (MD-22)，電池：1.3V×2 (水銀)，寸法：120×23×25。

PU-295 ERS方式ピックアップ [18]
プラスチック・メーカーと共同研究し開発したプラスチック・アームで，ねじれ共振の影響の軽減を計っている。カートリッジはERS方式の高出力型，デザインは木目模様。

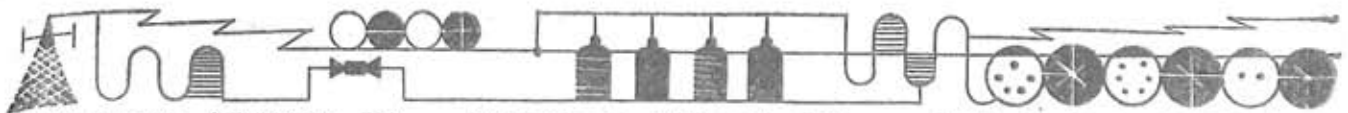
アーム全長：205，回転中心部より針先まで：180，オーバー・ハング：10 (mm)，専用カートリッジ：Y250，針圧：7±1g，出力：1V，バランス：3dB，セパレーション：15dB，f特性：30~10000，コンプライアンス：1×10⁻⁶cm/dyne。
三陽市上通街 1-12-17，(0422)51-3151
日本電気KK

後藤ユニットSG-38Wウーファー [19]
特にホーン・ドライバー用として作ったウーファーで，コーンは強力にプレスされたもの，もちろん密閉，バスレフ・キャビネットでも使用できる。使用帯域：34~300c/s，VC：アルミ線または銅エッジワイズ巻，径130mmφ，入力：16Ω，60W，コーン：浅型待機プレスコーン，総重量：1500,000マックスウエル，磁気回路重量：16kg，総重量約20kg，磁極鉄C含有率：0.015%の高性能純鉄使用，正価：¥東京港区西麻布3-17-36，(03)401-1728
後藤ユニット販売KK

ソニーの新製品

8FC-39 時計つきAM-FMラジオ [20]
高級バックリール時計を内蔵して，タイム・スイッチ兼用で自動的にラジオまたはプザーを鳴らす (音量は次第に大きくなる) ことができると同時にスリープ・タイマー (最大60分) つきAC，DC電源でTrは11石，スピーカーは10cm，最大出力：850mW，電源：7.5V (単1×5個 [内1個は時計用])，100V，寸法：225×118×180，重量2.4kg，現金正価：¥19,800。

TFM-100F 4バンド高級ラジオ [21]
FM：76~90Mc，中波：530~1005kc，短波1：2.3~6.2Mc，短波2：6~18Mcの4バンドで，メチ型Tr，低雑音，高周波シリコンTrの使用，クリスタル・ソケットつき，本



音的ダイヤル・メカ、定電圧回路つき、FM-MPX用のジャックつき、などが特長。

使用 Tr: 14石、最大出力: 1.3 W、スピーカー: 10×15 cm、ジャック類: イヤフォン出力、テープ録音、FM-MPX出力、外部入力、電灯線アダプター入力、FM、AM外部アンテナ、アース、クリスタル用プラグ、電源: UM-1型×4 (6 V)、消費電流: 330 mA (最大出力時)、寸法: 264×218×103、重量: 2.6kg、現金正価: ¥24,800。

STR-6050 ステレオ・レシーバー [22]

フロント・エンドに3個のFET使用、IF部にメカフィルの使用、高性能FMステレオ復調部、などが特長。

チューナー部はAM、FM、MPXで、アンプ部の出力段は準コンプリメンタリーのSEPP OTL、使用Trは51石、出力はミュージック・パワーで74 W (8 Ω)、入力端子はフォノ、テープHD、テープ・モニター、出力端子は録音、ヘッドフォン、SP および録音コネクタがある。寸法は440×140×380、重量11kg、現金正価は¥79,800。

ST-80 ステレオ・チューナー [23]

丸型ダイヤル式のAM、FM、MPXチューナーで、ダイヤル・ランプのFM、AM自動切替、回転式AMバー・アンテナ、FM用ACライン・アンテナ内蔵、チューニング・メーターつき、ステレオ表示ランプつき、などの特長があるチューナーで16Trを使用、出力: 最大出力時-10dBs、電源: 100V、50、60c/s、出力端子: ライン×2、DIN、寸法: 130×226×160、重量: 2.3kg、消費電力: 5W、¥24,800。

HP-550 "インテグレート5" [24]

プレーヤー部は連続自動演奏装置つきの4スピード・オートチェンジャー、チューナー部はAM、FMの13石、アンプ部は23石で準コンプリメンタリーSEPP OTL、ミュージック・パワー70W (8 Ω)、入力端子はTAPE、AUX、出力はSP、ヘッドフォン、録音出力などがある。スピーカー部は25cmと10cmの2ウエイ。

寸法は580×240×400(本体)、420×420×178(スピーカー)、重量: 12.5kg(本体)、7kg×2(スピーカー)、現金正価: 109,000。

HP-180 "インテグレート1" [25]

モジュラー・ステレオの決定版をねらったもので、プレーヤーはオートチェンジャー方式で30

cmターンテーブル、MMカートリッジつき、チューナー部はAM、FM、MPX、アンプ部はSEPP OTLでミュージック・パワー18W (8Ω)、入力端子はTAPE入力、出力端子は録音出力およびSP出力、スピーカー部はフリー・エッジ・ウーファーとトゥイーターの2ウエイ方式。

寸法が380×220×380(本体)、スピーカー・キャビネット: 192×320×144、電源: AC-100 V、50、60c/s、現金正価: ¥59,800。

DVK-2400 ビデオ・デンスケおよび DVC-2400 ビデオ・カメラ [26]

小型・軽量の肩掛式オール Tr VTRで、これで記録された映像と音声は同社の家庭用 VTR CV-2000 シリーズで再生できる。電源は交流両用、操作が簡単、録画・録音は自動調整、カメラとレコーダーは1本のコードで接続、内蔵バッテリー電圧のわかるメーターつき、カメラ操作も容易、ズーム・レンズが使え、などが特長。

DVK-2400は回転ヘッド方式で録画時間20分、テープ速度: 19 cm、テープ幅: 12.7 mm、映像信号解像度: 220本以上、電源: DC12V、消費電力: 10W、Tr: 42石、寸法: 126×286×287、重量: 約6.4 kg、電池使用時間: カメラともて1時間、充電時間: 8~10時間、現金正価: ¥176,000。

カメラは、撮像管・ソニービジコン、Tr: 40石、走査方式: 水平・垂直外部同期: 水平解像度: 400本、映像出力: 1 V p-p、レンズ: ズーム、16~64mm、F2、Cマウント、ビュー・ファインダー: 小型ブラウン管: 電源: 12V、寸法: 69×125×210、重量: 2.5 kg、マイク: 単一指向性: 現金正価: ¥114,000、レンズVC L-16ズーム¥45,000。

DFM-45 データレコーダー [27]

小型・軽量の可搬型で、オール Tr、プラグイン式、交流両用、4速度切替、FM・DIRECT方式の両用、クローズド・ループ、サーボコントロール・メカニズムの採用、耐震性能が抜群、操作は押ボタン方式でリモコンも可能、モニターが可能、校正信号内蔵、アナウンス・ユニットの内蔵、再生しながら別チャンネルに記録可能、FM広帯域化も可能、防塵扉をつけてまき操作ができる、フラックマウントも可能、などが特長。

チャンネル数: 信号用4、補償用1、テープ幅: 6.3 mm、リール: 5または7型、速度:

15、7 $\frac{1}{2}$ 、17 $\frac{1}{2}$ 、15/16 インチ/秒の4スピード、使用電源: AC 100~240V 6段切替: 50~400 c/s、DC 12 V ±10%、消費電力: AC 60 VA 以下、DC 4.5A 以下、外形寸法: 494×417×270、重量: 27kg、価格: ¥1500,000。

東京都品川区北品川6-7-35

フニーKK

BASF PESS5LH テープ [28]

BASFのロングプレー・テープが発売される。7型で1800フィートで、PEベースを使ったもの。テープ幅は6.30±0.06mmで、テープ厚は約33ミル。コーティング厚は11.5ミルで、使用温度は-50~+80°C、7型テープが¥2750、5型が¥1750。

東京都千代田区内草町2-1-1、(03)501-2361
発売元 KKシー・コーレンス商会

中道研究所の新製品

Harman Kardon TD-2 テープデッキ [29]

ソリッド・ステートの録音・再生ブリアンプつきで、水平・垂直使用、ワン・コントロール3スピード、サウンド・オン・サウンド、サウンド・ウィズ・サウンド、自動停止スイッチつき、押ボタン0戻し式カウンター、VUメーター×2、右、右側の録音ボタン、ステレオ装置に組込めるブケットつき、などが特長。

電源はAC100Vで40W、ヘッドは録音と消去、テープ速度: 19、9.5、4.75cm/sec、f特性: 40~17,000 c/s ±2 dB(19)、外部アンプ出力: 1V、ワウ・フラッター: 0.15%以下(19)、寸法: 400×350×152、重量: 7.5kg。

Harman Kardon TD-3 テープデッキ [30]

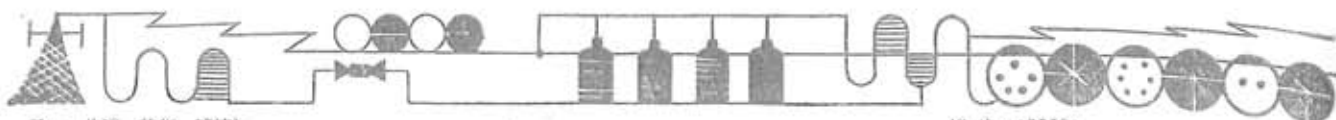
TD2とほとんど同じメカを使った3ヘッド3スピード・ステレオ・テープデッキで、電源: 100V、電力: 40W、ヘッド: 録音、再生、消去、f特性: 40~18,000±2dB(19)、ワウ・フラッター: 0.15%以下(19)、パイアノ周波数: 96 kc、寸法: 400×350×152、重量: 8kg。

FIDELA 920 オートリバー [31]

FIDELA 960 オートリバー [32]

920はオートリバーのステレオ・テープデッキで、960はテープレコーダーである。その特長は、デュアル・キャプスタン、デュアルモーター、自動リバー、手動リバーが自由に選べる。4通りを選べるテープ操作。(マニユ





アル、片道、往復、連続)。

おもな規格は(カッコ内は960), テープ速度: 19, 9.5, 4.8(=), リール: 7号(=), ワウ: フラッター: 0.15(=)%RMS(19), 総合特性: 40~18000±2dB(19), 歪率: 1.5%以下(=), バイアス: 96kc(=), 電源: 100V(=) 消費電力: 115W(130W), 寸法: 430×395×210(560×395×210), 重量: 17.2kg(20kg)。

小平市鈴木町1-153 (0423)42-1111

KK中道研究所

ビクターの新製品

STF-200 8トラック・プレーヤーつき FMステレオ・ラジオ [33]

AM, FM, MPX ステレオ・ラジオに8トラック・カートリッジ(リア・ジェット)を演奏できる3点セパレート型のステレオ・ラジオ。もちろんレコード・プレーヤーを接続してレコードも聞くこともできる。

受信周波数は75~90 Mc, 530~1800 kc, 出力: 総合21W, スピーカー: 20cm×5cm, 2組再生音域: 35 c/s~20 kc, チャンネル・セパレーション: 20dB以上(1kc), テープ速度: 9.5 cm/sec, 使用テープ: 8トラック・カートリッジ, プログラム切替: 自動および手動, ワウ・フラッター: 0.25%以下, 使用トランジスター: 25石, 電源: AC100V, 消費電力: 54VA 寸法: 802×126×250, 9.1 kg(本体), 240×334×200, 6kg(スピーカー), 各種端子: レコード・プレーヤー, ステレオ・ヘッドフォン, 録音端子, AUX端子, 現金正価: ¥79,000。

MSL-16 マイクロ・セパレート [34]

ソリッド・ステートのFMステレオつきで, プレーヤー部はオート・プレーヤー式でセラミック型, チューナー部はAM, FM, MPX, マルチのセパレーションは30dB以上。

アンプ部はOTL出力回路で, 総合出力は20Wの高, 低TCつき。

スピーカーは16cmアコースティック2ウェイ・スピーカーを使った密閉型。

寸法: 425×155×325(本体), 240×340×210(スピーカー), 重量: 13.6 kg(3点), 現金正価: ¥43,000。

東京都千代田区霞ヶ関3-4, (03) 580-2111

日本ビクター・サービスセンター

シャープ 那智エリート [35]

アンサンブル型で北歐調のコンテンポラリー・スタイルで, チーク木目, レザー, 強化安全ガラスを組合せたデザイン。

アンプのチューナー部はAM, FM, MPX, で, オーディオ部の出力段はSRPPの15W+15Wという11球の真空管式, 付風端子としてサテライト・スピーカー端子, ヘッドフォン, ステレオ録音端子がある, また音質調整はスライド式, AC100Vで75W。

スピーカー部は20cmウーファーと8cmトイーターの2ウェイ, プレーヤー部はオート・リターン装置つきで, 3スピード, 20cmターンテーブル, リム・ドライブ型, ビックアップは針圧5gのセラミック・カートリッジ使用, 全体の寸法は1350×658×358, 現金正価が¥69,800。

大阪市阿倍野区長池町22, (06) 621-1221。

早川電機工業KK

DOK 新 7000 シリーズ [36]

7050と7060を発表した。7050はメイン・アンプ内蔵のセパレート・スピーカーつき, 7060はいわゆるテープ・デッキ・スタイルでステレオ・ヘッドフォン・アンプが組み込まれている。その特長は, オートマチック・リバース, センター・ドライブ, 6ヘッド, 3モーター, オートマチック・プログラミング, PAシステム(7050), ヘッドフォン・アンプ(7060)。

おもな規格は, 録音方式: ACバイアス, テープ速度: 19, 9.5 cm/sec, f特性: 20 c/s~20 kc(19), S/N: 50dB以上, クロストーク: 55 dB, ワウ・フラッター: 0.09%WRMS(19), イコライザー: NAB, 電源: 100~240V 5段切替, バイアス周波数: 70 kc, 入力: 100 mVライン×2, 1 mVマイク×2, DINコネクタ, 出力: ライン, ヘッドフォン, スピーカー(7050), 出力電力: ミュージック・パワー: 30W(7050), 使用Tr数26石(7050), 18石(7060), レベル指示: VUメーター×2, ヘッド: 消去2, 録音2, 再生2, モーター: キャプスタン; シンクロナス, リール; コンデンサー×2, 早送り巻戻し: 45秒以下, 最大リール: 7型, スピーカー: 16cm×2, 8Ω(7050) 寸法: 549×375×171(レコーダー), 264×375×121(スピーカー1個), 重量: 23kg(7050)。

18.4kg(7060)

東京都大田区西六郷3-36-11, (03)732-7271
電気音響KK

音の出る黒板 [37]

A-1, A-2 [写真] がある。A1は5個譜にあげられている孔に待頭を挿入して, 押すとまたA-2はチョークで書いて, タクトで音源に接触されると, 音が出るようなしくみになっている, 音楽教育具。

規格は, 音域: A₂~G₅(14音), 調子切替: ト, ハ, ヘ調, 出力: 1W, 発振方式: 変形コルピッツ, 音色調整: 倍音合成とCRフィルター, アンプ: SEPP方式, 電源: AC100V, 消費電力: 5VA以下, 寸法: 107×43×15(cm) 重量: 12kg。

長野県松本市深志3-2, (02634)2-5025

製造元 プラス電子工業

松下電器でトランスレス19型

トランジスターTVを開発 [38]

世界最高の高耐圧トランジスター(1500V)の開発により, 電源トランスの不要なトランジスター・テレビの開発に世界で初めて成功した。このためセットの小型軽量化を無理なく可能にし, 持運びが便利, 部品の小型化と合理的な設計, 回路の簡素化によって部品数を従来のものに比べて約20%減少できた。消費電力55W, 真空管式19型のほぼ1/3, 電源トランス付トランジスター式のほぼ1/3となり, 維持費も少なくてすむ。

発熱も極めて少ないため設計容易で, 信頼性が向上した。補修などサービスが一層容易になった。

おもな仕様は, 画面サイズ: 19型114度偏向高圧: 15kV, 消費電力: 55W, 音声出力: 無歪1.2W, 最大2.2W。

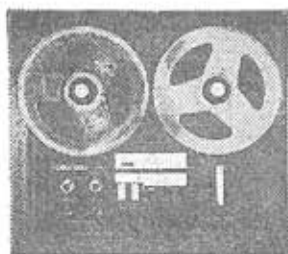
新型高耐圧トランジスターは, 水平偏向出力用2SD200(シリコンNPNエミッター・プレーナー・メサ型) VCBO 1500V, ICM 2.5A。

垂直偏向出力用2SD199(シリコンNPN三重拡散メサ型) VCBO 800V, ICM 0.5A。

音声出力用2SD198(シリコンNPN三重拡散メサ型) VCBO 300V, ICM 1A。

門真市門真

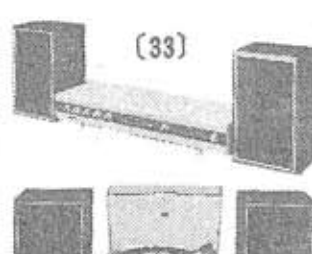
松下電器産業KK



(29)



(31)



(33)

(36)



(34)



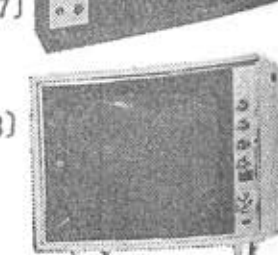
(30)



(32)



(35)



(37)